

# 三重とこわか国体・三重とこわか大会 実行委員会

## 第7回 総会



とこまる

三重とこわか国体  
ときめいて人 かがやいて未来 2021  
三重とこわか大会



令和4年3月22日（火）

メッセウイング・みえ 展示場



# 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 第7回 総会 次第

期日：令和4年3月22日（火）

時間：13:00～13:40

場所：メッセウイング・みえ 展示場

## 1 開会

## 2 会長あいさつ

## 3 審議事項

- |   |      |
|---|------|
| (第1号議案) 令和3年度事業報告(案)                                | P 3  |
| (第2号議案) 令和3年度補正予算及び収支決算見込(案)                        | P 11 |
| (第3号議案) 令和3年度収支決算承認の会長への委任について(案)                   | P 13 |
| (第4号議案) 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会の解散及び<br>会則の廃止について(案) | P 15 |
| 4 令和4年度のスポーツの推進について                                 | P 17 |
| 5 閉会（会長あいさつ）  |      |

## 【参考資料】

- |                              |      |
|------------------------------|------|
| ○三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則   | P 19 |
| ○三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 組織構成 | P 24 |
| ○三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 名簿   | P 25 |
| ○三重とこわか国体・三重とこわか大会の取組を振り返って  | 別冊   |





## 令和3年度事業報告（案）

## 1 主な会議等の開催

## (1) 総会（3回）

日程	会議名	内容
7 29	第4回総会 (三重県総合文化センター)	「令和2年度事業報告」(案)、「令和2年度収支決算」(案)、「令和3年度事業計画」(案)、「令和3年度収支予算」(案)等について審議し、決定
9 7	第5回総会 (ホテルグリーンパーク津ほか)	「中止に伴う新たな取組の実施」(案)について審議し、決定
9 24	第6回総会 (三重県総合文化センターほか)	「三重とこわか国体・三重とこわか大会の延期可否」(案)について審議

## (2) 常任委員会（1回）

日程	会議名	内容
7 13	第5回常任委員会 (県庁庁舎)	「新型コロナウイルス感染防止対策基本方針の改正」(案)、「参加可否基準の改正」(案)について審議し、決定

## (3) 各種専門委員会

## 総務企画専門委員会（2回）

日程	会議名	内容
6 1	第20回総務企画専門委員会 (書面議決)	「文化プログラムの変更」(案)、「入場料の変更」(案)等について審議し、決定及び「会場地市町における競技名・開催施設・競技日程・内容の変更」(案)等について審議
7 12	第21回総務企画専門委員会 (書面議決)	「文化プログラムの変更」(案)について審議し、決定及び「新型コロナウイルス感染防止対策基本方針の改正」(案)について審議

## 競技専門委員会（3回）

日程	会議名	内容
6 7	第7回競技専門委員会 (書面議決)	「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインの改正」(案)【国体】、「競技運営の変更」(案)【国体】について審議し、決定
7 14	第8回競技専門委員会 (書面議決)	「競技運営の変更」(案)【国体】について審議し、決定
8 6	第9回競技専門委員会 (書面議決)	「新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインの改正」(案)【国体】、「競技運営の変更」(案)【国体】について審議し、決定

医事・衛生専門委員会（2回）

日程	会議名	内容	
6	4	第7回医事・衛生専門委員会 (書面議決)	「参加可否基準の改正」(案)について審議
7	9	第8回医事・衛生専門委員会 (書面議決)	「参加条件の改正」(案)について審議

(4) その他の会議

日程	会議名	内容	
4	21	第5回競技運営担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 競技運営関係業務スケジュール</li> <li>・ 競技日程・組合せ表(確定版)、競技別プログラム</li> <li>・ 組合せ抽選会 他</li> </ul>
6	24	第6回競技運営担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三重とこわか国体競技会における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインの改正</li> <li>・ 両大会の参加に向けたPCR検査の概要</li> <li>・ 体調不良者発生時の対応 他</li> </ul>
7	9	PCR検査等説明会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PCR検査について</li> <li>・ 体調不良者発生時の対応について</li> </ul>
7	15	第7回競技運営担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三重とこわか国体参加申込受付業務</li> <li>・ 三重とこわか国体会場地市町運営交付金にかかる今後の手続き</li> <li>・ 三重とこわか国体・三重とこわか大会観客対応</li> </ul>
7	15	第2回記録業務担当者説明会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 記録業務の概要</li> <li>・ 国体競技記録グループ(県記録本部)実施体制</li> <li>・ 競技記録本部の業務内容</li> <li>・ 今後のスケジュール 他</li> </ul>
8	12	第8回競技運営担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三重とこわか国体・三重とこわか大会における参加条件</li> <li>・ 三重とこわか国体・三重とこわか大会新型コロナウイルス感染防止対策基本方針の改正 他</li> </ul>
8	20	第9回競技運営担当者会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8月14日時点における三重とこわか国体の開催可否及び観客対応の検討結果</li> <li>・ 三重とこわか国体競技会における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドラインの改正</li> <li>・ 三重とこわか国体・三重とこわか大会体調不良者対応マニュアル(案)</li> <li>・ 三重とこわか国体各競技会の視察員等への対応</li> </ul>
8	31	臨時市町連絡調整会議(Web会議)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三重とこわか国体・三重とこわか大会の中止の経緯</li> <li>・ 三重とこわか国体・三重とこわか大会にかかる延期の意向確認</li> <li>・ 両大会の中止に係る宿泊及びバスのキャンセルについて</li> </ul>

## (5) 研修会

日程	会議名	内容
7月 ～8月	実施本部業務研修 会(計13回) (県庁131・132会議 室ほか)	・実施本部員に対するグループ別・係別研修

## 2 新型コロナウイルス感染防止対策

両大会を安全・安心に開催するため、三重とこわか国体・三重とこわか大会感染防止対策基本方針、両大会競技会における感染防止対策ガイドライン等に基づき、取組を進めました。

## 3 広報・県民運動

### ○三重とこわか国体開催70日前・三重とこわか大会100日前イベントの開催

令和3年7月17日、三重県ゆかりの選手によるステージイベントや、両大会開会式での「とこわかダンス」の披露をめざすダンスコンテストなどを実施しました。

### ○テレビ、ラジオ、SNSを活用した広報

- ・三重テレビ「未来に響け!とこわかアスリート」(13回放送)
- ・エフエム三重「未来に響け!」(20回放送)
- ・Twitterによる「1日1選手紹介」(143名(令和3年度実績)、累計166名)

### ○県民運動(とこわか運動)の推進

1,418件の県民運動「とこわか運動」を実施していただきました。

## 4 ボランティア

ボランティアの皆さんが両大会で安心して活動できるよう、Youtube等を活用した研修や会場における感染防止対策などの受入環境の整備に取り組みました。

運営ボランティア : 1,317名 ※登録者数

情報支援ボランティア : 455名

移動支援ボランティア : 115名

両大会の中止決定後、これまでの活動への感謝とお礼の気持ちを込めて、ボランティアの皆さんへ感謝状や記念品等を贈呈しました。

## 5 募金・企業協賛

160社（団体）及び41人の個人の皆さんから、合計6億1,245万円（物品協賛も含む）のご支援をいただきました。

※寄附金・協賛金については、寄附者・協賛企業等の意向を確認し、今後の県のスポーツ振興等への充当、返還といった対応をさせていただきました。

## 6 競技運営

両大会競技会における感染防止対策ガイドラインを適宜改正しつつ、安全・安心な競技会運営に向けた準備に取り組みました。

## 7 式典

開・閉会式の開催に向け、式典出演者の練習会や撮影会の実施、映像プログラムの作成、炬火台の制作などに取り組みました。

式典に向けて撮りためた映像を編集し、一部新しい映像も加え、一つの作品とした映像を制作し、特設サイトで公開するとともに、地元放送局や県内の全ケーブルテレビ局で放送しました。

## 8 基盤整備

両大会の開催に向け、開・閉会式会場及び大会競技会場の整備をはじめ、警備・消防、輸送・交通、宿泊、医事・衛生、弁当提供の実施準備に取り組みました。

両大会の中止決定後は、かねてから大規模に客室やバスを確保していたことから、中止に伴い影響を受けた宿泊施設とバス事業者を対象に、事業継続と雇用維持のための支援金制度を創設し、給付しました。

## 9 両大会の代替大会

### <三重とこわか国体>

国体に向けて研鑽を積まれた選手がその成果を発揮できるよう、競技団体等が企画する代替大会（交流試合等）の開催<sup>※1</sup>を支援するとともに、三重県選手団の皆さんに認定証と記念品を贈呈しました。

※1 別紙1「三重とこわか国体代替大会の開催状況」参照

### <三重とこわか大会>

大会に出場予定であった三重県選手が、練習の成果等を発揮する機会を創出するため、代替大会を開催<sup>※2</sup>するとともに、三重県選手団としての誇りや一体感を感じ、競技継続に向けたモチベーションを高めていただく機会として、「三重県選手団交流会」の開催準備を進めました。

また、都道府県・指定都市選手団の皆さんに、出場決定証明書と記念品を贈呈しました。

※2 別紙2「三重とこわか大会代替大会の開催状況」参照

## 10 国体・大会関係各種会議への出席

### (1) 国民体育大会委員会

日本スポーツ協会が主催する令和3年度国民体育大会委員会に出席しました。

- ・第1回国民体育大会委員会 (Web会議：令和3年6月10日)
- ・臨時国民体育大会委員会 (Web会議：令和3年7月16日)
- ・第2回国民体育大会委員会 (Web会議：令和3年8月26日)
- ・第2回臨時国民体育大会委員会 (Web会議：令和3年10月26日)
- ・第3回国民体育大会委員会 (Web会議：令和3年12月9日)

### (2) 国体開催県検討会議

国体開催予定県が主催する国体開催県検討会議に出席しました。

- ・青森県 (Web会議：令和3年6月9日)

## 11 国民体育大会開催地連絡協議会等の開催

### (1) 国民体育大会開催地連絡協議会

開催地連絡協議会を開催し、三重とこわか国体の開催準備にかかる取組について、後催県へ情報提供しました。(書面会議)

### (2) 国民体育大会開催地連絡協議会(競技・記録関係)

開催地連絡協議会(競技・記録関係)を開催し、三重とこわか国体の開催準備にかかる取組(競技・記録関係)について、後催県へ情報提供しました。(令和3年11月18日)

### (3) 式典後催県連絡会

後催県連絡会を開催し、三重とこわか国体・三重とこわか大会の式典準備にかかる取組について、後催県へ情報提供しました。(Web会議：令和3年12月13日)

### (4) 全国障害者スポーツ大会後催県報告会

後催県報告会を開催し、三重とこわか大会の開催準備にかかる取組について、後催県へ情報提供しました。(Web会議：令和3年10月22日、25日～29日)

## 三重とこわか国体代替大会の開催状況

令和4年3月17日現在

【開催】

開催日	競技	開催場所	参加選手、チーム	参加選手数 (県外選手数)
令和3年10月17日(日)	陸上競技	三重交通G スポーツの杜 伊勢 陸上競技場	・国体各県代表選手 (三重、愛知、岐阜、静岡、長野)	299 (158)
令和3年10月23日(土)～24日(日)	ソフトテニス	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 庭球場	・国体各都道府県代表チーム (成年男子21チーム、成年女子14チーム、 少年男子24チーム、少年女子14チーム)	656 (609)
令和3年10月30日(土)～31日(日)	セーリング	津ヨットハーバー	・国体三重県代表選手 ・エントリー選手(三重、愛知、香川等)	97 (73)
令和3年10月30日(土)～31日(日)	水泳(競泳)	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場	・国体三重県代表選手 ・エントリー選手(三重のみ)	526 (0)
令和3年11月21日(日)	剣道	三重県立ゆめドームうえの	・国体各県代表チーム (三重、栃木等 成年男女各12チーム)	96 (80)
令和3年11月23日(火)	体操(競技)	成年男子:相好体操クラブ 四日市教 室 少年女子:相好体操クラブ 津教室	・国体三重県代表選手	14 (0)
令和3年11月28日(日)	トライアスロン	スイム:ベスパスポーツクラブ伊勢 ラン:三重交通G スポーツの杜 伊勢 補助競技場	・国体三重県代表選手 ・エントリー選手(三重、愛知)	14 (8)
令和3年12月4日(土)～5日(日)	ホッケー	はなの里スタジアム (名張市民ホッケー場)	・国体三重県代表チーム ・招待チーム 成年男女 各3チーム (東京、愛知、奈良、福井、滋賀、香川)	132 (96)
令和3年12月11日(土)～12日(日)	ソフトボール (少年男女)	男子:熊野市防災公園野球場 女子:山崎運動公園くまのスタジアム	・国体三重県代表チーム ・招待チーム 少年男女 各2チーム (静岡、千葉、兵庫、愛媛)	96 (61)
令和3年12月27日(月)～29日(水)	柔道	三重県立名張高等学校 体育館 名張市武道交流館いきいき	・国体三重県代表選手 ・招待チーム 少年男子 20チーム	287 (268)
令和4年1月4日(火)～8日(土)	ボクシング	四日市市総合体育館	・国体三重県代表選手 ・招待選手(成年男女、少年男子)	30 (20)
令和4年1月16日(日)	フェンシング (成年男子、少年男女)	三重県立鳥羽高等学校 体育館	・国体各県代表チーム(東海・近畿地区)	110 (99)
令和4年1月22日(土)	スポーツクライミング (リード競技)	KO-WALL 滋賀リード店	・国体三重県代表選手 ・エントリー選手(三重、愛知、岐阜等)	33 (20)
令和4年2月13日(日)	水泳(水球)	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 水泳場	・国体三重県代表チーム ・招待チーム 女子2チーム(愛知、京都)	43 (28)
令和4年2月20日(日)	フェンシング (成年女子)	三重県立鳥羽高等学校 体育館	・国体各県代表チーム(東海・近畿地区)	6 (3)
令和4年2月26日(土)	スポーツクライミング(ボ ルダリング競技)	Sunny Dipper(サニーディッパー) 玉城店	・国体三重県代表選手 ・エントリー選手(三重、愛知、岐阜等)	44 (24)
令和4年2月26日(土)～27日(日)	ソフトボール (成年男子)	長沢野球場	・国体各県代表チーム (三重、愛知、岡山、兵庫)	68 (51)
令和4年2月26日(土)～27日(日)	クレー射撃	三重県上野射撃場	・国体各都道府県代表選手(成年)	94 (92)
令和4年3月12日(土)～13日(日)	馬術	三重県馬術競技場	・国体三重県代表選手 ・エントリー選手(全国25県程度)	102 (87)
令和4年3月13日(日)	ボート	奥伊勢湖漕艇場	・国体三重県代表選手 ・招待チーム 8団体	48 (29)
令和4年3月19日(土)～20日(日)	ラグビーフットボール (7人制)	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿 サッカー・ラグビー場	・国体三重県代表チーム ・招待チーム 成年女子7チーム	160 (140)

## 【中止】

開催日	競技	開催場所	参加予定選手、チーム	参加選手数 (県外選手数)
令和4年1月29日(土)	【1/24 中止】 バスケットボール	津市久居体育館	・国体三重県代表チーム ・招待チーム 成年男女 各1チーム (兵庫、滋賀)	48 (24)
令和4年2月5日(土)～6日(日)	【1/24 中止】 ボウリング	津グランドボウル	・国体各都道府県代表選手(少年男女)	94 (90)
令和4年2月12日(土)～13日(日)	【1/25 中止】 弓道	四日市市総合体育館	・国体各県代表チーム (三重、石川、栃木、滋賀、岡山 成年男女 計20チーム以内)	54 (42)
令和4年2月19日(土)～20日(日)	【1/24 中止】 軟式野球	四日市市霞ヶ浦第1・第3野球場	・国体三重県代表チーム ・招待チーム 成年男子5チーム	120 (100)
令和4年2月27日(日)	【2/10 中止】 カヌー(スラローム・ワイルドウォーター)	鈴鹿青少年の森(道伯池)	・国体三重県代表選手 ・エントリー選手(愛知、岐阜)	30 (未定)
令和4年3月12日(土)～13日(日)	【2/10 中止】 ライフル射撃	三重県営ライフル射撃場	・国体三重県代表選手 ・エントリー選手	140 (100)

## 三重とこわか大会代替大会の開催状況

## 【開催】

開催日	競技	開催場所	参加選手、チーム	参加選手数 (県外選手数)
令和3年10月31日(日)	水泳	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿水泳場	・大会三重県代表選手	15 (0)
令和3年12月5日(日)	ソフトボール	赤羽公園野球場	・大会三重県代表チーム ・近隣県代表チーム2チーム(愛知県、滋賀県)	40 (25)
令和3年12月5日(日)	グランドソフトボール	三重県身体障害者総合福祉センター	・大会三重県代表チーム ・近隣県等代表チーム2チーム(愛知県、大阪市)	42 (27)
令和3年12月5日(日)	フットベースボール	三重県身体障害者総合福祉センター	・大会三重県代表チーム ・近隣県代表チーム2チーム(岐阜県、奈良県)	36 (28)
令和3年12月12日(日)	バレーボール (身体障害の部 女子)	三重県立ゆめドームうえの	・大会三重県代表チーム ・近隣県等代表チーム2チーム(岐阜県、大阪市)	25 (16)
令和3年12月12日(日)	サッカー	三重交通G スポーツの杜 鈴鹿サッカー・ラグビー場	・大会三重県代表チーム ・近隣県代表チーム1チーム(滋賀県)	45 (19)

## 【中止】

開催日	競技	開催場所	参加予定選手、チーム	参加選手数 (県外選手数)
令和4年1月29日(土)	フライングディスク	津市芸濃総合文化センター	・大会三重県代表選手 ・リハーサル大会参加申込県内選手 ・近隣県等代表選手 (岐阜県、静岡県、愛知県、滋賀県、静岡市、浜松市、名古屋市)	73 (27)
令和4年1月29日(土)	バスケットボール	津市久居体育館	・大会三重県代表チーム ・近隣県代表チーム男女1チーム(滋賀県)	43 (24)
令和4年2月5日(土)	ボウリング	津グランドボウル	・大会三重県代表選手 ・リハーサル大会参加申込県内選手 ・近隣県等代表選手 (岐阜県、愛知県、滋賀県、浜松市、名古屋市)	50 (12)
令和4年2月6日(日)	卓球 (一般卓球)	津市安濃中央総合公園内体育館	・大会三重県代表選手 ・近隣県等代表選手 (岐阜県、愛知県、滋賀県、名古屋市)	36 (17)
令和4年2月6日(日)	卓球 (サウンドテーブルテニス)	三重県身体障害者総合福祉センター	・大会三重県代表選手 ・リハーサル大会参加申込県内選手	9 (0)
令和4年2月6日(日)	バレーボール (知的障害の部)	亀山市西野公園体育館	・大会三重県代表チーム ・近隣県代表チーム 男子3チーム(岐阜県、愛知県、滋賀県) 女子2チーム(岐阜県、滋賀県)	79 (60)
令和4年2月13日(日)	車いすバスケットボール	三重県身体障害者総合福祉センター	・大会三重県代表チーム ・近隣県代表チーム2チーム(岐阜県、滋賀県)	33 (23)
令和4年2月19日(土)	ポッチャ	四日市市総合体育館 四日市市中央第2体育館	・大会三重県代表選手 ・リハーサル大会参加申込県内選手 ・近隣県等代表選手 (岐阜県、愛知県、滋賀県、浜松市)	20 (7)
令和4年2月20日(日)	バレーボール (身体障害の部 男子)	津市久居体育館	・大会三重県代表チーム ・近隣県等代表チーム3チーム (愛知県、滋賀県、大阪市)	41 (31)
令和4年2月20日(日)	バレーボール (精神障害の部)	津市久居体育館	・大会三重県代表チーム ・近隣県等代表チーム2チーム (福井県、大阪府)	30 (22)



令和3年度補正予算及び収支決算見込(案)

1 収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額	12月補正額	最終補正額	最終補正後予算額(a)	決算(見込)額(b)	決算見込額		差額(a)-(b)	備考
						決算額(2/20迄)	(2/21~)		
負担金	4,122,957,000	▲ 1,008,751,000	▲ 1,088,361,000	2,025,845,000	2,007,998,980	2,007,998,980		17,846,020	三重県負担金 市町等負担金
使用料	0		0	0	27,987	27,987	0	▲ 27,987	LINEスタンプ分配金 等
協賛金	65,046,000	▲ 5,901,000	0	59,145,000	59,145,454	59,145,454	0	▲ 454	協賛金収入
繰越金	167,455,000		0	167,455,000	167,454,656	167,454,656	0	344	協賛金繰越金
諸収入	0		0	0	10,010,530	10,010,530		▲ 10,010,530	(公財)日本バラス ポーツ協会からの助 成金等
合計	4,355,458,000	▲ 1,014,652,000	▲ 1,088,361,000	2,252,445,000	2,244,637,607	2,244,637,607	0	7,807,393	

2 支出の部

(単位:円)

科目	当初予算額	12月補正額	最終補正額	最終補正後予算額(a)	決算(見込)額(b)	決算見込額		差額(a)-(b)	備考
						決算額(2/20迄)	(2/21~)		
事業費	4,267,189,000	▲ 1,014,652,000	▲ 1,028,982,000	2,223,555,000	2,005,224,799	1,528,549,689	476,675,110	218,330,201	
総務費(国体)	220,521,000	▲ 56,313,000	151,535,000	315,743,000	284,890,934	222,390,824	62,500,110	30,852,066	来場者管理業務 協賛金の返還 等
広報・県民運動費(国体・大会)	231,263,000	▲ 1,127,000	▲ 112,194,000	117,942,000	117,261,577	87,261,577	30,000,000	680,423	広報活動 記録映像作成 等
競技関係費(国体)	278,797,000	▲ 78,707,000	▲ 40,930,000	159,160,000	145,162,949	104,463,949	40,699,000	13,997,051	記録本部運営委託 代替大会開催経費等
式典関係費(国体)	630,286,000	▲ 7,984,000	▲ 210,930,000	411,372,000	329,570,157	59,570,157	270,000,000	81,801,843	国体式典開催業務 国体式典準備業務 等
会場整備費(国体)	287,372,000	▲ 94,687,000	▲ 138,511,000	54,174,000	54,172,664	54,172,664	0	1,336	警備業務委託 開閉会式会場整備業 務委託 等
輸送交通対策費(国体)	182,702,000	▲ 13,065,000	25,410,000	195,047,000	195,046,752	195,046,752	0	248	輸送業務委託 バス確保協力事業者 支援金 等
宿泊衛生関係費(国体)	80,085,000	▲ 49,657,000	341,117,000	371,545,000	371,543,386	371,543,386	0	1,614	配宿業務委託 宿舎確保協力事業者 支援金 等
大会運営費(大会)	1,249,060,000	▲ 186,826,000	▲ 626,876,000	435,358,000	357,448,304	314,006,304	43,442,000	77,909,696	(大会) 輸送業務委託 宿舎及びバス確保協 力事業者支援金 等
大会競技費(大会)	1,107,103,000	▲ 526,286,000	▲ 417,603,000	163,214,000	150,128,076	120,094,076	30,034,000	13,085,924	競技会場整備委託等
事務局費	88,269,000	0	▲ 59,379,000	28,890,000	28,743,483	26,372,329	2,371,154	146,517	
事務局費(国体)	86,960,000	0	▲ 58,824,000	28,136,000	28,136,000	25,864,846	2,271,154	0	事務局運営経費 (使用料、消耗品 費、旅費等)
事務局費(大会)	1,309,000	0	▲ 555,000	754,000	607,483	507,483	100,000	146,517	事務局運営経費 (使用料、消耗品 費、旅費等)
寄付金	0	0	0	0	27,987	0	27,987	▲ 27,987	三重県への寄付 (LINEスタンプ分配金等)
合計	4,355,458,000	▲ 1,014,652,000	▲ 1,088,361,000	2,252,445,000	2,033,996,269	1,554,922,018	479,074,251	218,448,731	

収入の部 合計 2,244,637,607円


支出の部 合計 2,033,996,269円

(差引) 210,641,338円  
(三重県へ返還)


# 監 査 報 告

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会会則第17条の規定に基づき、令和3年度(令和3年4月1日から令和4年2月20日まで)における収支決算に関する証拠書類及び諸帳簿について監査したところ、その内容が概ね適切であったことを認めます。


令和4年3月15日 監 事 三重県会計管理者

森 靖彦 

令和4年3月16日 監 事 四日市市会計管理者

田中 賢二 

令和4年3月16日 監 事 木曾岬町会計管理者

山田 克己 

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会  
会 長 一見 勝之 様

## 令和3年度収支決算承認の会長への委任について（案）

令和3年度収支決算の承認については、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会会則第17条の規定によらず、会長に委任する。

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則

（予算及び決算）

第17条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算については、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会の

## 解散及び会則の廃止について（案）

三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会は、会則第11条及び第20条に基づき、会長が令和3年度収支決算を承認した日をもって解散し、会則を廃止する。

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則

## （目的）

第2条 実行委員会は、第76回国民体育大会（冬季大会を除く。）及び第21回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）を三重県において開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

## （事業）

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- （1）両大会開催に必要な方針及び計画の策定に関すること
- （2）両大会における実施競技及び会場地市町に関すること
- （3）両大会開催に必要な施設・設備の整備計画に関すること
- （4）両大会開催及び準備のための経費に関すること
- （5）公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、関係競技団体、その他関係行政機関及び関係団体との連絡調整に関すること
- （6）その他両大会を開催するために必要な事業に関すること

## （総会）

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

4 総会は、次の事項について審議し、決定する。

- （1）会則の制定及び改廃に関すること

## （解散）

第20条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。





# 令和4年度三重県主要事業 ～スポーツの推進～ 予算額2,061,583千円

両大会の開催に向けてつくり上げたレガシーを活用 ～将来を見据えた令和4年度の取組～

開催まで積み上げてきたもの  
レガシー

令和4年度の取組  
(市町、競技団体等の取組への支援策)

期待される効果

## 競技力の向上

### ○競技力の向上

#### 【一部新】競技力向上対策事業 (670,488千円)

栃木国体での天皇杯順位10位以内を  
めざして、選手やチームの強化、指導者  
の養成、ふるさと選手の強化、ジュニア、  
少年選手の発掘・育成に取り組む。  
新たにパラアスリートを育成・強化(※)

ジュニア・少年・成年で一貫  
した強化の仕組みを確立



### ○スポーツによるまちづくりの推進

#### 【新】レガシーを活用したみえのスポーツ支援事業(100,000千円)

- 大規模大会等の誘致・開催(※)  
国際大会・全国大会等を誘致・開催する  
市町及び競技団体を支援
- スポーツを通じた地域の活性化  
競技の普及、ボランティア等「支える」  
人材の育成・継承などの取組を支援

大規模大会開催の実績



### ○スポーツ施設の充実

- 効率的な管理運営
- 安全・安心への対応

計画的な施設の改修・修繕



## 施設整備

### 安定的な競技力の確保

- ・本県の競技力の維持・向上
- ・競技団体の活性化
- ・本県選手が活躍
- ・応援・観戦による盛り上がり
- ・地域の一体感

### 大会運営のノウハウが蓄積

- ・スポーツを通じたまちづくり  
「〇〇のまち」の定着
- ・地域経済の活性化
- ・人材の継承
- ・スポーツの普及

### 安全・安心で快適な 利用環境の提供

- ・利用者の安全・安心・快適を確保

(※)両大会に向けてご協力いただいた募金・企業協賛のうち、今後の県のスポーツ振興に  
活用することにご賛同いただいた企業、団体様の寄付金によって支えられています。







## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 会則

### 第1章 総則

(名称)

第1条 この会は、三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目的)

第2条 実行委員会は、第76回国民体育大会（冬季大会を除く。）及び第21回全国障害者スポーツ大会（以下「両大会」という。）を三重県において開催するために必要な事業を行うことを目的とする。

(事業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 両大会開催に必要な方針及び計画の策定に関すること
- (2) 両大会における実施競技及び会場地市町に関すること
- (3) 両大会開催に必要な施設・設備の整備計画に関すること
- (4) 両大会開催及び準備のための経費に関すること
- (5) 公益財団法人日本スポーツ協会、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会、文部科学省、関係競技団体、その他関係行政機関及び関係団体との連絡調整に関すること
- (6) その他両大会を開催するために必要な事業に関すること

### 第2章 組織

(組織)

第4条 実行委員会は、会長及び委員をもって組織する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する。

- (1) 県及び市町を代表する者
- (2) 県及び市町の議会を代表する者
- (3) 関係競技団体、その他関係機関・団体を代表する者及び役職員
- (4) 学識経験を有する者
- (5) その他両大会の開催に必要な事業に関係のある者

3 会長及び委員は、無報酬とする。

(役員)

第5条 実行委員会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 5名以上10名以内
- (3) 常任委員 30名以上50名以内
- (4) 監 事 若干名

(役員を選任)

第6条 会長は、三重県知事をもって充てる。

- 2 副会長及び常任委員は、総会の承認を得て委員のうちから会長が委嘱する。
- 3 監事は、総会の承認を得て会長が委嘱する。

(役員職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が定めた順序で、その職務を代理する。
- 3 常任委員は、常任委員会を構成し、第12条第6項に掲げる事項を審議する。
- 4 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(任期等)

第8条 委員及び役員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱されたときから実行委員会の目的が達成されたときまでとする。ただし、委員等が就任時におけるそれぞれの所属機関又は団体等の役職を離れた場合において、その委員等は、辞任したものとみなし、その後任者が前任者の残任期間を務めるものとする。

- 2 会長は、委員等に特別な事情が生じたときは、その職を解き、必要に応じて補充することができる。
- 3 会長は、前2項の規定により委員等の変更があった場合は、次の総会において報告する。

(顧問及び参与)

第9条 実行委員会に顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、会長が委嘱する。
- 3 顧問は、会長が重要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 4 参与は、会長が必要と認める事項について、会長の諮問に応じ助言を行う。
- 5 顧問及び参与の任期等は、前条の規定を準用する。
- 6 顧問及び参与は、無報酬とする。

### 第3章 会議

(会議の種類)

第10条 実行委員会に、次の会議を置く。

- (1) 総会
- (2) 常任委員会
- (3) 専門委員会

(総会)

第11条 総会は、会長及び委員をもって構成する。

- 2 総会は、会長が招集する。
- 3 総会の議長は、会長が指名する。

- 4 総会は、次の事項について審議し、決定する。
  - (1) 会則の制定及び改廃に関する事
  - (2) 両大会開催基本方針に関する事
  - (3) 事業計画及び事業報告に関する事
  - (4) 予算及び決算に関する事
  - (5) 常任委員会に委任する事項に関する事
  - (6) その他重要な事項に関する事
- 5 総会は、委員の過半数の出席がなければ開会し、議決することはできない。ただし、総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わることができる。
- 6 総会の議事は、出席委員（代理人に権限を委任し、又は書面で議決に加わった者を含む。）の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 会長は、必要に応じて顧問及び参与に総会への出席を求めることができる。

#### （常任委員会）

第12条 常任委員会は、会長、副会長及び常任委員をもって構成する。

- 2 委員長は、会長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副会長をもって充てる。
- 4 常任委員会は、委員長が招集する。
- 5 常任委員会の議長は、委員長が指名する。
- 6 常任委員会は、次の事項について審議し、決定する。
  - (1) 総会から委任された事項に関する事
  - (2) 専門委員会の設置並びに専門委員会への付託事項及び委任事項に関する事
  - (3) 総会を招集するいとまのない緊急な事項に関する事
  - (4) その他、委員長が必要と認める事項に関する事
- 7 常任委員会は、前項の規定により審議し、決定した内容を、必要に応じて次の総会に報告する。
- 8 前条第5項及び第6項の規定は、常任委員会において準用する。
- 9 第8条の規定は、常任委員において準用する。

#### （専門委員会）

第13条 専門委員会は、会長が委嘱する専門委員をもって構成する。

- 2 専門委員会は、常任委員会から付託された事項について調査審議し、その結果を常任委員会に報告しなければならない。
- 3 専門委員会は、常任委員会から委任された事項について審議決定し、その結果を必要に応じて常任委員会に報告する。
- 4 第8条の規定は、専門委員において準用する。
- 5 専門委員会に関し必要な事項は、常任委員会に諮って会長が別に定める。

## 第4章 会長の専決処分

(会長の専決処分)

第14条 会長は、総会及び常任委員会（以下「総会等」という。）を招集するいとまがないとき、又は総会等の権限に属する事項で軽易なものについては、これを専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の総会等において報告し、その承認を得なければならない。

## 第5章 事務局

(事務局)

第15条 実行委員会の事務を処理するため、事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第6章 会計

(経費)

第16条 実行委員会の経費は、負担金及びその他の収入をもって充てる。

(予算及び決算)

第17条 実行委員会の収支予算は、総会の議決により定め、収支決算については、監事の監査を経て、総会の承認を得なければならない。

(会計年度等)

第18条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第7章 補則

(委任)

第19条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(解散)

第20条 実行委員会は、第2条に規定する目的が達成されたとき、総会の議決を経て解散するものとする。

2 実行委員会が解散するときに有する残余財産は、総会の議決を経て処分する。

#### 附則

- 1 この会則は、平成24年8月31日から施行する。
- 2 準備委員会の平成24年度における会計年度は、第18条第1項の規定にかかわらず、準備委員会が設立された日から始まり、平成25年3月31日までとする。

#### 附則

- 1 この会則は、平成30年7月23日から施行する。
- 2 この会則施行の際、現に第76回国民体育大会三重県準備委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員である者は、それぞれ実行委員会の役員、委員、顧問、参与又は専門委員に委嘱されたものとみなす。
- 3 この会則施行の際、現に制定されている第76回国民体育大会三重県準備委員会の方針、計画及び関係規程等中「第76回国民体育大会三重県準備委員会」とあるものは、「三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会」と読み替える。
- 4 この会則施行の際、現に制定されている第21回全国障害者スポーツ大会三重県準備委員会の方針、計画は、実行委員会の方針、計画とする。

## 実行委員会組織構成

### 総会（会長、副会長、委員、顧問、参与、監事）

○総会の主な審議、決定事項(会則第11条)

- ・会則の制定及び改廃に関する事
- ・大会開催基本方針に関する事
- ・事業計画及び事業報告に関する事
- ・予算及び決算に関する事
- ・常任委員会に委任する事項に関する事

○主な委任事項

- ・各種方針及び計画の策定関係
- ・会場地市町及び競技施設の選定関係
- ・県と会場地市町の業務分担及び経費負担区分関係
- ・競技施設の整備関係
- ・競技役員の養成、編成関係 等

委任

報告

### 常任委員会（委員長、副委員長、常任委員）

○常任委員会の主な審議、決定事項(会則第12条)

- ・総会から委任された事項に関する事
- ・専門委員会の設置並びに専門委員会への付託事項及び委任事項に関する事
- ・総会を招集するいとまのない緊急な事項に関する事

付託・委任

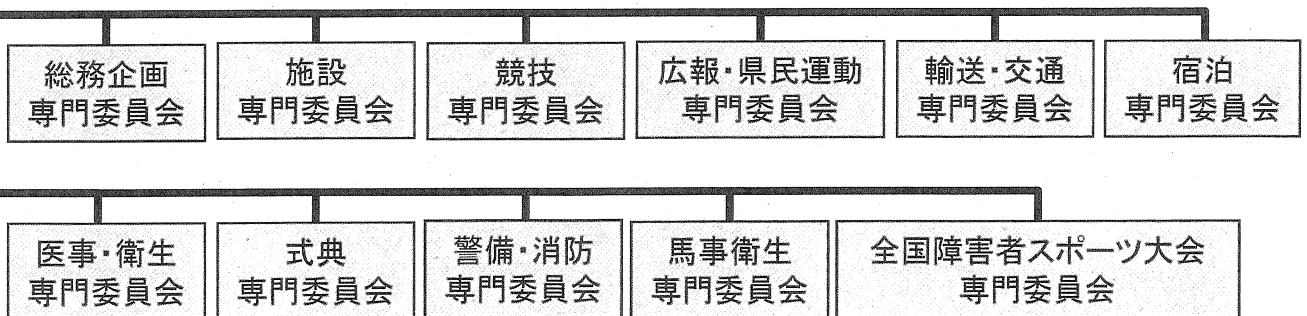
報告

### 専門委員会（委員長、副委員長、委員）

○専門委員会における審議、調査内容(会則第13条)

- ・常任委員会から付託された事項について調査審議し、常任委員会に報告
- ・常任委員会から委任された事項について審議決定し、必要に応じて常任委員会に報告

※準備の進捗に合わせて、各専門委員会を設置



## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 名簿

会長：1名、委員：232名、監事 3名

顧問：9名、参与：78名

計 323名

【会長：1名】

令和4年3月22日現在

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
県（行政）関係	三重県知事	一見 勝之

【委員：232名】

(敬称略、順不同)

選出区分	所属機関・団体・役職名	氏名
県議会関係	三重県議会議長	青木 謙順
県議会関係	三重県議会総務地域連携デジタル社会推進常任委員会委員長	森野 真治
県議会関係	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
市町関係	三重県市長会会長	河上 敢二
市町関係	三重県町村会会長	西田 健
市町関係	津市長	前葉 泰幸
市町関係	四日市市長	森 智広
市町関係	伊勢市長	鈴木 健一
市町関係	松阪市長	竹上 真人
市町関係	桑名市長	伊藤 徳宇
市町関係	鈴鹿市長	末松 則子
市町関係	名張市長	亀井 利克
市町関係	尾鷲市長	加藤 千速
市町関係	亀山市長	櫻井 義之
市町関係	鳥羽市長	中村 欣一郎
市町関係	熊野市長	河上 敢二
市町関係	いなべ市長	日沖 靖
市町関係	志摩市長	橋爪 政吉
市町関係	伊賀市長	岡本 栄
市町関係	木曾岬町長	加藤 隆
市町関係	東員町長	水谷 俊郎
市町関係	菰野町長	柴田 孝之
市町関係	朝日町長	矢野 純男
市町関係	川越町長	城田 政幸
市町関係	多気町長	久保 行央
市町関係	明和町長	世古口 哲哉
市町関係	大台町長	大森 正信
市町関係	玉城町長	辻村 修一

市町関係	度会町長	中村 忠彦
市町関係	大紀町長	服部 吉人
市町関係	南伊勢町長	上村 久仁
市町関係	紀北町長	尾上 壽一
市町関係	御浜町長	大畑 覚
市町関係	紀宝町長	西田 健
市町関係	三重県市議会議長会会長	市川 岳人
市町関係	三重県町村議会議長会会長	寺本 清春
市町関係	三重県市町教育委員会連絡協議会会長	中田 雅喜
市町関係	三重県市町教育長会会長	中田 雅喜
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会会長	向井 弘光
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	濱田 典保
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	伊藤 歳恭
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	梅村 光久
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	石垣 英一
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	加藤 公
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	宮本 ともみ
スポーツ関係	公益財団法人 三重県スポーツ協会理事長	村木 輝行
スポーツ関係	一般財団法人 三重陸上競技協会会長	田村 憲久
スポーツ関係	一般社団法人 三重県水泳連盟会長	島 正明
スポーツ関係	一般社団法人 三重県サッカー協会会長	岩間 弘
スポーツ関係	三重県テニス協会会長	川崎 二郎
スポーツ関係	三重県ボート協会会長	西場 信行
スポーツ関係	三重県ホッケー協会会長	芳野 正英
スポーツ関係	三重県ボクシング連盟会長	中川 正美
スポーツ関係	三重県バレーボール協会会長	中川 正春
スポーツ関係	三重県体操協会会長	中西 長男
スポーツ関係	一般社団法人 三重県バスケットボール協会会長	八木 秀行
スポーツ関係	三重県レスリング協会会長	宇野 長好
スポーツ関係	特定非営利活動法人 三重県セーリング連盟会長	原田 佳幸
スポーツ関係	三重県ウエイトリフティング協会会長	柳瀬 仁
スポーツ関係	三重県ハンドボール協会会長	向井 弘光
スポーツ関係	三重県自転車競技連盟会長	西場 信行
スポーツ関係	三重県ソフトテニス連盟会長	北村 和久
スポーツ関係	三重県卓球協会会長	杉本 熊野
スポーツ関係	三重県相撲連盟理事長	石川 元司
スポーツ関係	三重県馬術連盟副会長	小河 渉
スポーツ関係	三重県フェンシング協会会長	野村 保夫
スポーツ関係	三重県柔道協会会長	平賀 秀忠



スポーツ関係	一般社団法人 三重県ソフトボール協会会長	太田 正隆
スポーツ関係	三重県バドミントン協会会長	金森 正
スポーツ関係	三重県弓道連盟会長	伊藤 徹
スポーツ関係	三重県ライフル射撃協会会長	中村 孝夫
スポーツ関係	三重県剣道連盟会長	岡田 一義
スポーツ関係	三重県ラグビーフットボール協会会長	中岡 昭彦
スポーツ関係	三重県山岳・スポーツクライミング連盟会長	根本 幹雄
スポーツ関係	三重県カヌー協会会長	吉川 ゆうみ
スポーツ関係	三重県アーチェリー協会会長	田中 祐治
スポーツ関係	三重県空手道連盟会長	奈須 和夫
スポーツ関係	一般社団法人 三重県クレ射撃協会代表理事	橋本 修
スポーツ関係	三重県ボウリング連盟会長	田口 隆夫
スポーツ関係	三重県ゴルフ連盟会長	谷川 憲三
スポーツ関係	三重県軟式野球連盟会長	千田 喜久治
スポーツ関係	三重県銃剣道連盟会長	田村 憲久
スポーツ関係	三重県なぎなた連盟会長	芝 博一
スポーツ関係	三重県トライアスロン協会会長	山田 康晴
スポーツ関係	一般財団法人 三重県高等学校野球連盟会長	岩出 卓
スポーツ関係	三重県綱引連盟会長	濱田 典保
スポーツ関係	三重県武術太極拳連盟会長	舟橋 裕幸
スポーツ関係	三重県パワーリフティング協会理事長	三橋 信之
スポーツ関係	三重県ゲートボール連合会会長	大井 常旦
スポーツ関係	三重県グラウンド・ゴルフ協会会長	堀田 正義
スポーツ関係	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県スポーツ少年団本部長	宮崎 誠
スポーツ関係	SC みえネットワーク会長	田中 栄一
スポーツ関係	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
スポーツ関係	一般社団法人 伊賀上野観光協会会長	廣澤 浩一
スポーツ関係	三重県ウォーキング協会会長	川嶋 富門
スポーツ関係	津市スポーツ・レクリエーション協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	御浜町体育協会会長	畑野 忠生
スポーツ関係	三重県エアロビック連盟会長	末松 則子
スポーツ関係	エンジョイSSピンポンクラブ会長	村井 正治
スポーツ関係	四日市港管理組合副管理者	嶋田 宜浩
スポーツ関係	三重県かるた協会会長	太田 富夫
スポーツ関係	三重県カローリング協会理事長	内田 政義
スポーツ関係	大紀町スポーツ推進委員協議会会長	木田川 弘
スポーツ関係	三重県キンボールスポーツ連盟理事長	梅元 渉
スポーツ関係	三重県クッブ協会会長	吉田 正木

スポーツ関係	三重県健康体操連絡協議会会長	後藤 洋子
スポーツ関係	公益社団法人 日本3B体操協会三重県支部支部長	篠原 千恵子
スポーツ関係	三重スポーツ鬼ごっこ愛好会代表	中畑 富行
スポーツ関係	一般社団法人 たまき文化スポーツクラブ会長・代表理事	中野 典保
スポーツ関係	三重県スポーツチャンバラ協会会長	柴田 智弘
スポーツ関係	三重県スポーツウエルネス吹矢協会三重県協会長	西川 稔
スポーツ関係	川越町体育協会会長	山下 二郎
スポーツ関係	三重県ターゲット・バードゴルフ協会会長	川合 滋
スポーツ関係	三重県タスポニー協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県フライングディスク協会事務局長	市川 直樹
スポーツ関係	三重県日本拳法連盟理事長	上村 公泰
スポーツ関係	三重県パークゴルフ協会連合会会長	近藤 勝敏
スポーツ関係	三重県パドルテニス協会会長	小林 剛
スポーツ関係	南伊勢町スポーツ推進委員会委員長	小山 和彦
スポーツ関係	三重県ビリヤード協会会長	田中 智也
スポーツ関係	三重県ファミリーバドミントン協会会長	馬場 宏
スポーツ関係	三重県ペタンク協会会長	青木 謙順
スポーツ関係	三重県ユニカール協会副会長	中島 耕士
スポーツ関係	亀山市レクリエーション協会会長	櫻井 光乗
スポーツ関係	紀宝町体育協会会長	岡 芳治
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	信田 信行
福祉・障がいスポーツ関係	公益社団法人 三重県障害者団体連合会会長	世古 佳清
福祉・障がいスポーツ関係	一般財団法人 三重県知的障害者育成会理事長	高鶴 かほる
福祉・障がいスポーツ関係	特定非営利活動法人 三重県精神保健福祉会理事長	山本 武之
福祉・障がいスポーツ関係	社会福祉法人 三重県視覚障害者協会会長	中島 信哉
福祉・障がいスポーツ関係	一般社団法人 三重県聴覚障害者協会会長	深川 誠子
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障害者フライングディスク協会会長	吉田 健一
福祉・障がいスポーツ関係	みえボッチャ協会事務局長	多田 智美
福祉・障がいスポーツ関係	三重県障がい者スポーツ指導者協議会会長	山本 章弘
学校関係	三重県小中学校長会会長	田中 寛
学校関係	三重県立学校長会会長	眞崎 俊明
学校関係	三重県中学校体育連盟会長	山口 勉
学校関係	三重県高等学校体育連盟会長	野垣内 靖
学校関係	国立大学法人 三重大学学長	伊藤 正明
学校関係	公立大学法人 三重県立看護大学理事長・学長	菱沼 典子
学校関係	学校法人暁学園 四日市大学学長	岩崎 恭典
学校関係	学校法人皇學館 皇學館大学学長	河野 訓

学校関係	学校法人享栄学園 鈴鹿大学学長代行	川又 俊則
学校関係	鈴鹿医療科学大学学長	豊田 長康
学校関係	四日市看護医療大学学長	柴田 英治
学校関係	津市立三重短期大学学長	村井 美代子
学校関係	学校法人高田学苑 高田短期大学学長	梅林 久高
学校関係	学校法人享栄学園 鈴鹿大学短期大学部学長代行	川又 俊則
学校関係	学校法人大橋学園 ユマニテク短期大学学長	鈴木 建生
学校関係	独立行政法人国立高等専門学校機構 鈴鹿工業高等専門学校校長	竹茂 求
学校関係	独立行政法人国立高等専門学校機構 鳥羽商船高等専門学校校長	和泉 充
学校関係	学校法人近畿大学 近畿大学工業高等専門学校校長	村田 圭治
学校関係	三重県私学総連合会会長	梅村 光久
学校関係	三重県PTA連合会会長	山羽 賢多郎
学校関係	三重県高等学校PTA連合会会長	中村 誠
産業・経済関係	三重県商工会議所連合会会長	種橋 潤治
産業・経済関係	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
産業・経済関係	三重県中小企業団体中央会会長	三林 憲忠
産業・経済関係	三重県経営者協会会長	原 恭
産業・経済関係	中部経済同友会三重地区地域懇談会副代表世話人	葉山 俊郎
産業・経済関係	日本労働組合総連合会三重県連合会会長	番条 喜芳
産業・経済関係	公益社団法人 日本青年会議所東海地区 三重ブロック協議会会長	前田 克彦
産業・経済関係	三重県農業協同組合中央会代表理事会長	谷口 俊二
産業・経済関係	三重県漁業協同組合連合会代表理事会長	湯浅 雅人
産業・経済関係	三重県木材協同組合連合会理事長	野地 洋正
産業・経済関係	公益社団法人 三重県緑化推進協会会長	川喜田 久
産業・経済関係	三重県森林組合連合会代表理事会長	上田 和久
産業・経済関係	一般社団法人 三重県建設業協会会長	山野 稔
産業・経済関係	中部電力パワーグリッド株式会社三重支社長	齊藤 肇
医療関係	公益社団法人 三重県医師会会長	二井 栄
医療関係	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
医療関係	公益社団法人 三重県看護協会会長	谷 眞澄
医療関係	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	大杉 和司
医療関係	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
医療関係	日本赤十字社三重県支部事務局長	松田 克己
医療関係	公益社団法人 三重県獣医師会会長	西山 治生
宿泊・観光・衛生関係	公益社団法人 三重県観光連盟会長	竹谷 賢一
宿泊・観光・衛生関係	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 全国旅行業協会三重県支部支部長	渡部 俊郎

宿泊・観光・衛生関係	公益社団法人 三重県栄養士会会長	井後 福美
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 三重県食品衛生協会会長	小杉 悟
宿泊・観光・衛生関係	一般社団法人 三重県調理師連合会会長	山中 克二
通信・運輸関係	公益社団法人 三重県バス協会会長	竹谷 賢一
通信・運輸関係	東海旅客鉄道株式会社三重支店三重支店長	小野原 大輔
通信・運輸関係	近畿日本鉄道株式会社名古屋統括部 執行役員名古屋統括部長	田野 雄紀夫
通信・運輸関係	一般社団法人 三重県タクシー協会会長	末吉 利教
通信・運輸関係	西日本電信電話株式会社三重支店支店長	杉本 渉
通信・運輸関係	株式会社NTT ドコモ東海支社三重支店支店長	杉山 直士
通信・運輸関係	KDDI 株式会社理事・中部総支社長	岡部 浩一
通信・運輸関係	ソフトバンク株式会社地域CSR1部参与	吉良 太
交通・消防関係	中日本高速道路株式会社名古屋支社支社長	池田 光次
交通・消防関係	一般財団法人 三重県交通安全協会会長	西野 衛
交通・消防関係	三重県消防長会会長	人見 実男
文化・社会団体等関係	一般財団法人 三重県老人クラブ連合会会長	吉良 勇藏
文化・社会団体等関係	日本ボーイスカウト三重連盟理事長	山本 幹
文化・社会団体等関係	一般社団法人 ガールスカウト三重県連盟連盟長	河口 和子
文化・社会団体等関係	三重県子ども会連合会会長	小野 欽市
文化・社会団体等関係	公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団理事長	福田 圭司
文化・社会団体等関係	三重県ボランティア連絡協議会会長	川瀬 みち代
文化・社会団体等関係	国際ロータリー第2630地区ガバナー	浦田 幸一
文化・社会団体等関係	ライオンズクラブ国際協会 334-B 地区 四日市みたきライオンズクラブ地区名誉顧問	中村 光宏
官・公署関係	国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所所長	菅 良一
官・公署関係	防衛省自衛隊三重地方協力本部本部長	岸田 佳明
県（行政）関係	三重県スポーツ推進審議会委員	杉田 正明
県（行政）関係	三重県副知事	廣田 恵子
県（行政）関係	三重県副知事	服部 浩
県（行政）関係	三重県危機管理統括監	日沖 正人
県（行政）関係	三重県防災対策部長	野呂 幸利
県（行政）関係	三重県戦略企画部長	安井 晃
県（行政）関係	三重県総務部長	高間 伸夫
県（行政）関係	三重県医療保健部長	加太 竜一
県（行政）関係	三重県医療保健部理事	中尾 洋一
県（行政）関係	三重県子ども・福祉部長	中山 恵里子
県（行政）関係	三重県環境生活部長	岡村 順子
県（行政）関係	三重県環境生活部廃棄物対策局長	増田 行信
県（行政）関係	三重県地域連携部長	山口 武美
県（行政）関係	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫

県（行政）関係	三重県地域連携部南部地域活性化局長	横田 浩一
県（行政）関係	三重県農林水産部長	更屋 英洋
県（行政）関係	三重県雇用経済部長	島上 聖司
県（行政）関係	三重県雇用経済部観光局長	小見山 幸弘
県（行政）関係	三重県県土整備部長	水野 宏治
県（行政）関係	三重県県土整備部理事	真弓 明光
県（行政）関係	三重県最高デジタル責任者	田中 淳一
県（行政）関係	三重県デジタル社会推進局長	三宅 恒之
県（行政）関係	三重県企業庁長	喜多 正幸
県（行政）関係	三重県病院事業庁長	長崎 敬之
県（行政）関係	三重県教育委員会教育長	木平 芳定
県（行政）関係	三重県警察本部長	佐野 朋毅

【監事：3名】

(敬称略、順不同)

所属機関・団体・役職名	氏名
三重県会計管理者（出納局長）	森 靖洋
市会計管理者（四日市市会計管理者）	田中 賢二
町会計管理者（木曾岬町会計管理者）	山田 克己

【顧問：9名】

(敬称略、順不同)

所属機関・団体・役職名	氏名
衆議院議員	岡田 克也
衆議院議員	田村 憲久
衆議院議員	中川 正春
衆議院議員	川崎 ひでと
衆議院議員	石原 正敬
衆議院議員	鈴木 英敬
衆議院議員	中川 康洋
参議院議員	芝 博一
参議院議員	吉川 ゆうみ

【参与：78名】

(敬称略、順不同)

所属機関・団体・役職名	氏名
三重県議会議員	青木 謙順
三重県議会議員	今井 智広
三重県議会議員	川口 円
三重県議会議員	小林 貴虎
三重県議会議員	杉本 熊野

三重県議会議員	舟橋 裕幸
三重県議会議員	前野 和美
三重県議会議員	石田 成生
三重県議会議員	稲垣 昭義
三重県議会議員	田中 智也
三重県議会議員	津田 健児
三重県議会議員	山内 道明
三重県議会議員	山崎 博
三重県議会議員	山本 里香
三重県議会議員	奥野 英介
三重県議会議員	中川 正美
三重県議会議員	中村 進一
三重県議会議員	廣 耕太郎
三重県議会議員	喜田 健児
三重県議会議員	田中 祐治
三重県議会議員	中瀬古 初美
三重県議会議員	野口 正
三重県議会議員	倉本 崇弘
三重県議会議員	小島 智子
三重県議会議員	三谷 哲央
三重県議会議員	山本 佐知子
三重県議会議員	小林 正人
三重県議会議員	下野 幸助
三重県議会議員	平畑 武
三重県議会議員	藤田 宜三
三重県議会議員	中森 博文
三重県議会議員	津村 衛
三重県議会議員	東 豊
三重県議会議員	長田 隆尚
三重県議会議員	野村 保夫
三重県議会議員	谷川 孝栄
三重県議会議員	藤根 正典
三重県議会議員	石垣 智矢
三重県議会議員	日沖 正信
三重県議会議員	中嶋 年規
三重県議会議員	山本 教和
三重県議会議員	稲森 稔尚
三重県議会議員	木津 直樹
三重県議会議員	森野 真治

三重県議会議員	館 直人
三重県議会議員	服部 富男
三重県議会議員	西場 信行
三重県議会議員	濱井 初男
三重県議会議員	中瀬 信之
三重県議会議員	村林 聡
三重県教育委員会委員	大森 達也
三重県教育委員会委員	栗須 百合香
三重県教育委員会委員	北野 誕水
三重県教育委員会委員	富樫 健二
伊勢新聞社取締役編集局長	綿貫 美希
朝日新聞社津総局総局長	勝亦 邦夫
毎日新聞社津支局支局長	斎藤 良太
中日新聞社三重総局総局長	前田 智之
読売新聞東京本社中部支社津支局支局長	森本 隆之
産経新聞社津支局支局長	加藤 浩二
日本経済新聞社津支局支局長	小山 隆司
中部経済新聞社三重支社三重支社長	片桐 芳樹
一般社団法人 共同通信社津支局支局長	武田 智子
時事通信社津支局支局長	雨宮 尚
日刊工業新聞社三重支局支局長	堀 信一
日本放送協会津放送局局長	館 健造
CBCテレビ三重支社支社長	村田 広周
東海ラジオ放送株式会社副理事三重県専任部長	澤田 啓
東海テレビ放送三重支社支社長	小川 貴正
三重テレビ放送代表取締役社長	長江 正
名古屋テレビ放送株式会社三重支社三重支社長	佐藤 昌宏
中京テレビ放送三重支局支局長	吉永 隆
三重エフエム放送代表取締役社長	川島 博志
株式会社夕刊三重新聞社代表取締役社長	山下 至
吉野熊野新聞社代表取締役	谷川 隆富
特定非営利活動法人いなべエフエム理事長	弓矢 孝己
株式会社シー・ティー・ワイ代表取締役社長	渡部 一貴
三重県ケーブルテレビ協議会会長	渡部 一貴

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 役員名簿

会長1名、副会長9名、常任委員50名、監事3名 計63名

令和4年3月22日現在  
(敬称略、順不同)

役職名	所属機関・団体・役職名	氏名
会長	三重県知事	一見 勝之
副会長	三重県議会議長	青木 謙順
	三重県市長会会長	河上 敢二
	三重県町村会会長	西田 健
	公益財団法人 三重県スポーツ協会会長	向井 弘光
	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
	三重県副知事	廣田 恵子
	三重県副知事	服部 浩
	三重県危機管理統括監	日沖 正人
	三重県教育委員会教育長	木平 芳定
常任委員	三重県議会総務地域連携デジタル社会推進常任委員会委員長	森野 真治
	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
	三重県市町教育長会会長	中田 雅喜
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	濱田 典保
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	伊藤 歳恭
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	梅村 光久
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	石垣 英一
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	加藤 公
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	宮本 ともみ
	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	信田 信行
	三重県中学校体育連盟会長	山口 勉
	三重県高等学校体育連盟会長	野垣内 靖
	三重県商工会議所連合会会長	種橋 潤治
	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
	三重県中小企業団体中央会会長	三林 憲忠
	三重県経営者協会会長	原 恭
	公益社団法人 三重県医師会会長	二井 栄
	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
	公益社団法人 三重県看護協会会長	谷 眞澄



常任委員	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	大杉 和司
	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
	公益社団法人 三重県獣医師会会長	西山 治生
	公益社団法人 三重県観光連盟会長	竹谷 賢一
	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
	公益社団法人 三重県バス協会会長	竹谷 賢一
	三重県スポーツ推進審議会委員	杉田 正明
	三重県防災対策部長	野呂 幸利
	三重県戦略企画部長	安井 晃
	三重県総務部長	高間 伸夫
	三重県医療保健部長	加太 竜一
	三重県医療保健部理事	中尾 洋一
	三重県子ども・福祉部長	中山 恵里子
	三重県環境生活部長	岡村 順子
	三重県環境生活部廃棄物対策局長	増田 行信
	三重県地域連携部長	山口 武美
	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫
	三重県地域連携部南部地域活性化局長	横田 浩一
	三重県農林水産部長	更屋 英洋
	三重県雇用経済部長	島上 聖司
	三重県雇用経済部観光局長	小見山 幸弘
	三重県県土整備部長	水野 宏治
	三重県県土整備部理事	真弓 明光
	三重県最高デジタル責任者	田中 淳一
	三重県デジタル社会推進局長	三宅 恒之
	三重県企業庁長	喜多 正幸
三重県病院事業庁長	長崎 敬之	
三重県警察本部長	佐野 朋毅	
監事	三重県会計管理者（出納局長）	森 靖洋
	市会計管理者（四日市市会計管理者）	田中 賢二
	町会計管理者（木曾岬町会計管理者）	山田 克己

## 三重とこわか国体・三重とこわか大会実行委員会 常任委員会名簿

委員長1名、副委員長9名、常任委員50名 計60名 令和4年3月22日現在  
(敬称略、順不同)

役職名	所属機関・団体・役職名	氏名
委員長	三重県知事	一見 勝之
副委員長	三重県議会議長	青木 謙順
	三重県市長会会長	河上 敢二
	三重県町村会会長	西田 健
	公益財団法人 三重県スポーツ協会会長	向井 弘光
	三重県障がい者スポーツ協会会長	前田 浩司
	三重県副知事	廣田 恵子
	三重県副知事	服部 浩
	三重県危機管理統括監	日沖 正人
	三重県教育委員会教育長	木平 芳定
常任委員	三重県議会総務地域連携デジタル社会推進常任委員会委員長	森野 真治
	三重県議会スポーツ振興議員連盟会長	西場 信行
	三重県市町教育長会会長	中田 雅喜
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	濱田 典保
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	伊藤 歳恭
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	梅村 光久
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	石垣 英一
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	加藤 公
	公益財団法人 三重県スポーツ協会副会長	宮本 ともみ
	三重県スポーツ推進委員協議会会長	馬場 宏
	一般社団法人 三重県レクリエーション協会会長	大川 吉崇
	社会福祉法人 三重県社会福祉協議会会長	井村 正勝
	社会福祉法人 三重県厚生事業団理事	信田 信行
	三重県中学校体育連盟会長	山口 勉
	三重県高等学校体育連盟会長	野垣内 靖
	三重県商工会議所連合会会長	種橋 潤治
	三重県商工会連合会会長	坂下 啓登
	三重県中小企業団体中央会会長	三林 憲忠
	三重県経営者協会会長	原 恭
	公益社団法人 三重県医師会会長	二井 栄
	一般社団法人 三重県病院協会理事長	竹田 寛
	公益社団法人 三重県看護協会会長	谷 眞澄

常任委員	公益社団法人 三重県歯科医師会会長	大杉 和司
	一般社団法人 三重県薬剤師会会長	西井 政彦
	公益社団法人 三重県獣医師会会長	西山 治生
	公益社団法人 三重県観光連盟会長	竹谷 賢一
	三重県旅館ホテル生活衛生同業組合理事長	木村 圭仁朗
	公益社団法人 三重県バス協会会長	竹谷 賢一
	三重県スポーツ推進審議会委員	杉田 正明
	三重県防災対策部長	野呂 幸利
	三重県戦略企画部長	安井 晃
	三重県総務部長	高間 伸夫
	三重県医療保健部長	加太 竜一
	三重県医療保健部理事	中尾 洋一
	三重県子ども・福祉部長	中山 恵里子
	三重県環境生活部長	岡村 順子
	三重県環境生活部廃棄物対策局長	増田 行信
	三重県地域連携部長	山口 武美
	三重県地域連携部国体・全国障害者スポーツ大会局長	辻 日出夫
	三重県地域連携部南部地域活性化局長	横田 浩一
	三重県農林水産部長	更屋 英洋
	三重県雇用経済部長	島上 聖司
	三重県雇用経済部観光局長	小見山 幸弘
	三重県県土整備部長	水野 宏治
	三重県県土整備部理事	真弓 明光
	三重県最高デジタル責任者	田中 淳一
	三重県デジタル社会推進局長	三宅 恒之
	三重県企業庁長	喜多 正幸
三重県病院事業庁長	長崎 敬之	
三重県警察本部長	佐野 朋毅	

